

教科	音楽	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
歌詞の内容や曲想を捉えて歌おう ○校歌 ○夏の思い出 ○赤とんぼ	7	表現するための基礎的な技能や奏法を身に付け、曲想を感じ取って表現する。	○校歌の歌詞の背景及び意味を理解している。 ○声の音色や響き、音域と声の出し方との関わりについて理解している。 ○音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢などの技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識(声の音色や響き、音域と声の出し方との関わり)や技能(音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢など)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。
曲想を感じ取りながら、他の声部を聴きながら合わせて歌おう ○混声三部合唱 ○合唱の喜び	20	言葉のリズムやまとまりを感じ取り、声部の役割を生かして表現を工夫する。	○曲想と音楽との関わりについて理解している。 ○全体の響きを聴きながら、他の声部と合わせて歌う技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識(曲想と音楽の構造との関わり)や技能(全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。
基礎的な奏法を身に付けて演奏しよう ○アルトリコーダーの基本 ○箏の基本	12	表現するための基礎的な技能や奏法を身に付け、曲想を感じ取って表現する。	○リコーダーの音色や響きと奏法との関わりを理解している。 ○創意工夫を生かした表現で演奏するためのタンギングや左手の運指などの技能を身に付けている。 ○箏の基本的な奏法(手の向きや姿勢、指の動き)を身に付けて演奏している。	○器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。 ○様々な表現と表現による音色の変化を感じ取り、平調子を生かした旋律創作を創意工夫している。	○器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
ソネット(詩)と曲想との関わりを感じ取って鑑賞しよう ○春 第一楽章 ○魔王	7	曲想の変化とソネットと曲想との関わりを感じ取って鑑賞する。 曲の構成と曲想の変化と詩の内容との関わりを感じ取って鑑賞する。	○曲想とリトルネット形式やソネットとの関わりについて理解している。 ○歌曲の形式の相違や特徴と歴史的背景との関わりについて理解している。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聞いている。○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、作曲当時の歌曲の意味や形式の違いについて自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聞いている。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。 ○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。

教科	音楽	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
曲の形式を生かして歌おう ○浜辺の歌 ○早春賦	5	表現するための基礎的な技能や奏法を身に付け、曲想を感じ取って表現する。	○曲想と形式や歌詞との関わりについて理解している。 ○音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢などの技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識(声の音色や響き、音域と声の出し方との関わり)や技能(音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢など)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。
曲想を感じ取りながら、他の声部と合わせて歌おう ○混声三部合唱 ○合唱の喜び	20	言葉のリズムやまとまりを感じ取り、声部の役割を生かして表現を工夫しよう。	○曲想と音楽との関わりについて理解している。 ○全体の響きを聴きながら、他の声部と合わせて歌う技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識(曲想と音楽の構造との関わり)や技能(全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。
アルトリコーダーのサミングや左手の運指を身につけよう	9	表現するための基礎的な技能や奏法を身に付け、曲想を感じ取って表現する。	○曲想と音楽の構造との関わりを理解している。創意工夫を生かした表現で演奏するための息のコントロールやサミングなどの技能を身に付けている。	○器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	○器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
オーケストラやパイプオルガンによる表現を鑑賞しよう ○交響曲第5番 ○小フーガ短調	2	オーケストラの多彩な響きやパイプオルガンの響きを味わいながら鑑賞しよう	曲想と動機の現れ方、ソナタ形式やフーガの構造との関わりについて理解している。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
雅楽の多様な表現を味わいながら鑑賞しよう	2	楽器の音色やテクスチュアを味わいながら鑑賞しよう	○雅楽の音楽的な特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	○鑑賞に関わる知識を得たり、生かしたりしながら生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。

教科	音楽	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
曲の形式を生かして歌おう ○花	5	曲想を感じ取り、形式を生かしてふさわしい表現を工夫して歌う。	○曲想と形式や歌詞との関わりについて理解している。音域や強弱に応じた発声、子音や母音の発音などの技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識(声の音色や響き、音域と声の出し方との関わり)や技能(音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢など)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
曲想を感じ取りながら、他の声部を聴きながら合わせて歌おう ○混声三部合唱 ○混声四部合唱	20	全体の響きを味わいながら、曲にふさわしい表現を工夫しよう	○曲想と全体の構成との関わりについて理解している。 ○全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
アルトリコーダーのや左手の運指を身につけて他者と合わせて演奏しよう	9	表現するための基礎的な技能や奏法を身に付け、曲想を感じ取って表現する。	○リコーダーの音色や響きと奏法との関わりを理解している。 ○創意工夫を生かした表現で演奏するための左手の運指などの技能を身に付け、他者と合わせて演奏している。	○器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	○器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
総合芸術のよさを紹介しよう ○オペラ「アイダ」 ○歌舞伎「勧進帳」	6	総合芸術の要素同士の関連を理解し、オペラと歌舞伎のよさを味わって鑑賞する。	○オーケストラと歌の表現と物語の進行や登場人物の心情、舞台の表現との関わりについて理解している。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら舞台芸術における音楽の意味や役割について考え、総合芸術のよさや美しさを味わって聴いている。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、主体的・協働的に取り組んでいる。
曲の構成の面白さを味わいながら鑑賞しよう ○ボレロ	2	リズムや旋律の反復による曲全体の構成を聴きとって鑑賞する。	○曲想とリズムや旋律の反復による音楽の構造との関わりについて理解している。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の固有性や共通性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の固有性や共通性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。